



思いやりの心を育む 和田島小学校の福祉体験活動

和田島小学校の体育館で11月21日、日本赤十字社徳島県支部や保護者の方々の協力のもとに、福祉体験活動が行われ、同小学校の3年生と4年生の合計88名が参加しました。

体験活動は、車いす、アイマスク、高齢者擬似体験の3種類が実施され、車いす体験では、車いすの仕組みや操作方法、車いすに乗っている人への接し方、介助の仕方などを教わり、マットで作った段差の上り下りなどを実際に体験していました。

この取り組みは、相手の思いを知り、思いやりの心を育て、人権教育などの日々の学習につなげていくことを目的としています。



スペシャルオリンピックス日本 自転車競技を小松島競輪場で開催

11月23日、小松島競輪場で「2014スペシャルオリンピックス日本・徳島自転車地区競技会」が開催されました。

スペシャルオリンピックスは、知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供している国際的なスポーツ組織であり、スポーツ活動に参加する障がいのある人たちをアスリートと呼んでいます。

小松島競輪場内で実施されたタイムトライアルには、徳島県内のほか広島県や熊本県からもアスリートが参加し、競技スポーツとして自転車を楽しむとともに、選手同士やボランティアの方々との交流を深めています。



地域の清掃活動 田園景観を保全

田浦町西原地区で12月7日、地域の清掃活動が実施されました。

参加した30名ほどの地域住民の方々は、地区内の農道の草刈りや水路の泥上げ、西原集会所周辺の草刈りなどを行っていました。

この活動は、毎年この時期に行われており、清掃のほかにも、稲刈りが終わった後、道路沿いの田んぼの脇にコスモスを植えるなど、地域の美化活動や景観保全活動が継続的に取り組まれています。

